

令和3年9月3日

新型コロナウイルス感染症のクラスター収束のご報告

青森中央学院大学
学長 佐藤 敬

令和3年8月14日に発生した本学硬式野球部における新型コロナウイルス感染症の集団感染（クラスター）は、青森市保健所のご判断により、9月1日付にて、収束として取り扱われることとなりましたので、ご報告申し上げます。

この度、集団感染によって陽性が確認された硬式野球部の関係者は、既に指定の宿泊施設での療養を終了し、また、保健所のご指導のもとで実施しておりました濃厚接触者の健康観察も、8月31日をもって終了したことをお知らせいたします。今般のクラスター発生に伴い、陽性となられた関係者およびご家族の皆様、地域の皆様には、多大なるご心配をおかけしましたことを、謹んでお詫び申し上げます。また、クラスター発生以降、感染拡大防止に向けたご指導を賜りました管轄の保健所の皆様、ご支援とご協力をいただいた本学関係者の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

本学は、今般のクラスター発生を教訓とし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた認識を新たに、感染症対策の徹底を図る所存です。本学関係者の皆様ならびに地域の皆様におかれましては、今後ともご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。